

2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月7日

上場会社名 丸尾カルシウム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4102 URL <http://www.maruo-cal.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸尾治男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 今井一史 TEL 078-942-2112
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,474	△17.4	△28	—	21	△84.5	△1	—
2020年3月期第1四半期	2,995	0.9	78	△23.6	139	△3.8	89	△2.3

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 661百万円 (—%) 2020年3月期第1四半期 11百万円 (△96.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△0.51	—
2020年3月期第1四半期	39.62	37.57

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	16,352	9,533	55.7
2020年3月期	15,458	8,940	55.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 9,112百万円 2020年3月期 8,516百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,800	△9.0	80	△30.1	180	△35.6	100	△14.7	44.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	2,355,200株	2020年3月期	2,355,200株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	100,529株	2020年3月期	100,529株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	2,254,671株	2020年3月期1Q	2,251,871株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、[添付資料] 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済については、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により景気は大きく後退しておりますが、制限されていた経済活動が段階的に再開されるなど持ち直しの動きは見られます。しかしながら、経済活動再開に伴って再び感染者数が増加するなど予断を許さない状況が続いております。日本経済については、発出されていた緊急事態宣言が5月下旬に解除されましたが、内需、外需ともに大きく下振れしており、雇用所得環境の悪化から個人消費が低迷し、企業活動も一部制限されるなど依然として厳しい状況が続いております。

このような経済情勢下、当社グループにおきましては、新型コロナウイルス感染防止策を徹底しながら企業活動を継続しておりますが、国外、国内での人の移動が制限され通常の販売活動ができず、また消費税増税後の新築着工件数の減少及び自動車販売台数の低迷が新型コロナウイルス感染拡大により一層悪化し、建築資材向け・自動車向けが大幅に減少いたしました。また、中国の販売子会社の第1四半期連結累計期間が中国国内でロックダウンが行われた期間と一部重なり、中国販売子会社の売上高が前年同期比64.5%減少となりました。第1四半期連結累計期間の売上高につきましては24億74百万円（前年同期比5億21百万円、17.4%減）となり、損益面につきましては、売上の減少が大きく影響し、また、前期行った設備投資に伴う減価償却費の増加と設備維持費用の負担増などが響き、営業損失28百万円（前年同期比1億7百万円の減少）、経常利益21百万円（前年同期比1億17百万円、84.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失1百万円（前年同期比90百万円の減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ8億94百万円増加し163億52百万円となりました。これは主に現金及び預金が2億36百万円、有形固定資産が50百万円、投資有価証券が9億63百万円増加し、受取手形及び売掛金が4億54百万円減少したことなどによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ3億1百万円増加し68億18百万円となりました。これは主に短期借入金が83百万円、未払金が1億31百万円、繰延税金負債が増えたことにより固定負債その他が2億92百万円増加し、支払手形及び買掛金が1億円、賞与引当金が95百万円減少したことなどによるものであります。

純資産につきましては前連結会計年度末に比べ5億92百万円増加し95億33百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、本日（2020年8月7日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,061,484	3,298,153
受取手形及び売掛金	4,112,963	3,658,188
商品及び製品	498,196	566,207
仕掛品	104,892	102,019
原材料及び貯蔵品	338,303	373,693
その他	102,374	104,887
貸倒引当金	△2,076	△1,877
流動資産合計	8,216,138	8,101,272
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,330,427	1,307,111
機械装置及び運搬具(純額)	1,516,051	1,558,077
土地及び砵山用土地	598,510	624,214
建設仮勘定	38,060	46,446
その他(純額)	57,778	55,851
有形固定資産合計	3,540,828	3,591,700
無形固定資産	35,305	34,934
投資その他の資産		
投資有価証券	3,332,335	4,296,219
投資不動産(純額)	238,666	238,223
その他	98,319	93,698
貸倒引当金	△3,365	△3,365
投資その他の資産合計	3,665,955	4,624,776
固定資産合計	7,242,089	8,251,412
資産合計	15,458,228	16,352,684
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,891,039	1,790,966
短期借入金	316,894	399,908
未払金	410,819	542,613
未払法人税等	14,494	6,683
賞与引当金	167,130	71,315
その他	116,789	166,994
流動負債合計	2,917,168	2,978,480
固定負債		
社債	500,000	500,000
長期借入金	1,677,738	1,615,261
退職給付に係る負債	734,433	744,517
その他	687,953	980,503
固定負債合計	3,600,125	3,840,282
負債合計	6,517,293	6,818,762

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	876,552	876,552
資本剰余金	445,046	445,046
利益剰余金	5,533,843	5,465,057
自己株式	△132,116	△132,116
株主資本合計	6,723,326	6,654,539
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,800,318	2,479,806
為替換算調整勘定	△6,916	△21,841
その他の包括利益累計額合計	1,793,401	2,457,964
新株予約権	53,001	53,001
非支配株主持分	371,205	368,415
純資産合計	8,940,934	9,533,921
負債純資産合計	15,458,228	16,352,684

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	2,995,403	2,474,057
売上原価	2,423,549	2,058,192
売上総利益	571,854	415,864
販売費及び一般管理費	492,950	443,982
営業利益又は営業損失(△)	78,904	△28,117
営業外収益		
受取利息	466	1,473
受取配当金	13,174	15,046
受取保険金	33,019	9,521
不動産賃貸料	16,170	16,091
その他	7,090	10,669
営業外収益合計	69,921	52,802
営業外費用		
支払利息	1,291	1,554
為替差損	6,635	365
その他	1,435	1,178
営業外費用合計	9,362	3,098
経常利益	139,462	21,586
特別利益		
固定資産売却益	798	—
特別利益合計	798	—
特別損失		
固定資産処分損	1,889	13,500
特別損失合計	1,889	13,500
税金等調整前四半期純利益	138,372	8,086
法人税、住民税及び事業税	3,087	2,345
法人税等調整額	40,782	4,491
法人税等合計	43,869	6,837
四半期純利益	94,502	1,248
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,278	2,395
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	89,224	△1,146

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	94,502	1,248
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△98,101	679,488
為替換算調整勘定	15,440	△19,260
その他の包括利益合計	△82,660	660,227
四半期包括利益	11,842	661,476
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,103	663,416
非支配株主に係る四半期包括利益	8,738	△1,940

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

当社グループは、炭酸カルシウムの製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載は省略しております。

(重要な後発事象)

(譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分)

当社は、2020年7月7日開催の当社取締役会において、譲渡制限付株式報酬として自己株式の処分（以下、「本自己株処分」という。）を行うことについて、下記のとおり決議し、2020年7月27日付で譲渡制限付株式報酬の割り当て及び自己株式の処分を行いました。

1. 処分の概要

(1) 処分期日	2020年7月27日
(2) 処分する株式の種類及び数	当社普通株式 20,400株
(3) 処分価額	1株につき1,298円
(4) 処分価額の総額	26,479,200円
(5) 処分先	当社の取締役5名 19,000株 （うち社外取締役1名 400株） 当社の監査役4名 1,400株 （うち社外監査役3名 600株）
(6) その他	本自己株処分については、金融商品取引法に基づく有価証券通知書を提出しております。

2. 処分の目的及び理由

当社は、2018年5月23日開催の当社取締役会において、当社の取締役及び監査役に、当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを従来以上に与えるとともに、当社の取締役及び監査役と株主の皆様との一層の価値共有を進めることを目的として、当社の取締役及び監査役に対し、譲渡制限付株式を交付する株式報酬制度（以下、「本制度」という。）を導入することを決議し、また、2018年6月27日開催の当社第70回定時株主総会において、本制度に基づく譲渡制限付株式に関する報酬等として支給する金銭報酬債権の総額を、当社の取締役につき年額6,000万円以内（うち社外取締役150万円以内）、当社の監査役につき年額500万円以内（うち社外監査役150万円以内）として設定すること、各事業年度において割り当てる譲渡制限付株式の総数は、当社の取締役につき24,000株（うち社外取締役600株）、当社の監査役につき2,000株（うち社外監査役600株）を上限とすること及び譲渡制限付株式の譲渡制限期間を30年間とすること等につき、ご承認をいただいております。

2020年7月7日に、当社取締役会決議及び当社の監査役の協議により、2020年6月25日開催の当社第72回定時株主総会から2021年6月開催予定の当社第73回定時株主総会までの期間に係る譲渡制限付株式報酬として、割当予定先である当社の取締役5名（うち社外取締役1名）及び監査役4名（うち社外監査役3名）（以下、「割当対象者」という。）に対し、金銭報酬債権合計26,479,200円を支給し、割当対象者が当該金銭報酬債権の全部を現物出資の方法によって給付することにより、特定譲渡制限付株式として当社普通株式20,400株を割り当てることを決定いたしました。なお、各割当対象者に対する金銭報酬債権の額は、当社における各割当対象者の貢献度等諸般の事項を総合的に勘案の上、決定しております。また、当該金銭報酬債権は、各割当対象者が、当社との間で、譲渡制限付株式割当契約を締結すること等を条件として支給いたします。

なお、割当対象者に当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを従来以上に与えるとともに、割当対象者と株主の皆様との一層の価値共有を進めるといふ本制度の導入目的を可能な限り長期にわたって実現するため、譲渡制限期間は30年間としております。